

でんきのかんり

2026
初秋

第101号



新緑のメタセコイヤ (撮影者：竹内 由香利)

- P.02 | **保安教育資料1**
波及事故 お客様設備は大丈夫ですか
- P.03 | **保安教育資料2**
機器の更新について
- P.04 | **お客様紹介**
社会福祉法人 紀三福社会
- P.08 | **トピックス**
定例研修会
- P.09 | **トピックス**
電気使用安全月間啓蒙活動

- P.11 | **私の趣味**
太鼓を通して地域の活性
- P.12 | **私の趣味**
私とスポーツ少年団活動
- P.13 | **トピックス**
滋賀支部の災害疑似体感訓練 (R8.6.22)
- P.15 | **トピックス・お知らせ**
姫路支部安全大会・講習会募集のお知らせ

電気に関する件、省エネルギーに関する件、太陽光発電に関する件等は、当協会 電気管理技術者にお尋ね下さい



電気の使用安全と合理化に奉仕する

電気管理 関西

一般社団法人

関西電気管理技術者協会

Kansai Electricity Management Engineer Association

保安規程第10条電気保安教育資料

保安教育実施日 年 月 日

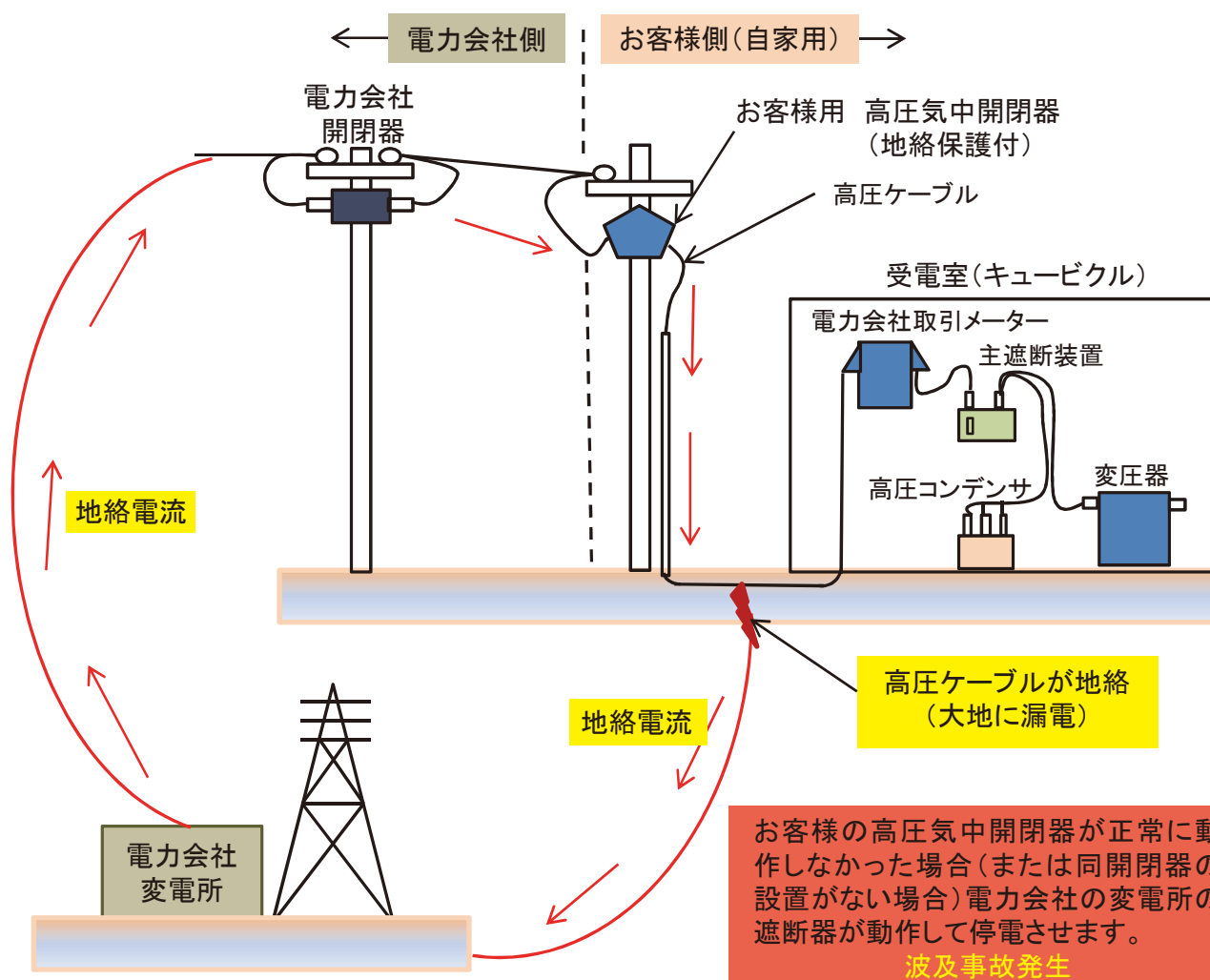
一般社団法人 関西電気管理技術者協会

電気管理技術者(保安教育実施者)

★ お客様の受電設備は大丈夫ですか？

お客様の受電設備の事故が起因して、波及事故となったもののうち引込ケーブル等、主遮断装置より電源側で発生した事故が約90%と波及事故の殆どを占めています。

(波及事故とは、上記事故が原因で電力会社の配電系統を停電させてしまう事故の事で、自ら損失を被ることは勿論、配電系統に接続されている工場、ビル、病院、銀行、信号機、住宅なども停電させることになり社会的にも多大な被害を与え補償問題になることもあります。



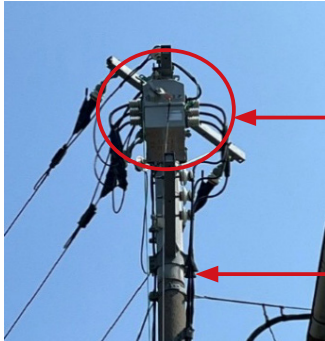
保安規程第10条電気保安教育資料

保安教育実施日 年 月 日

一般社団法人 関西電気管理技術者協会

電気管理技術者(保安教育実施者)

★ お客様の高圧受電設備の古い機器の更新はお済みですか？



<柱上気中開閉器 (PAS) >

お客様の高圧設備で地絡（漏電）事故が発生した時、この開閉器が動作して電力会社側に波及させない役目をします。

（更新推奨時期は10～15年）

<高圧ケーブル>

更新推奨時期は

水の影響がある場合 15年

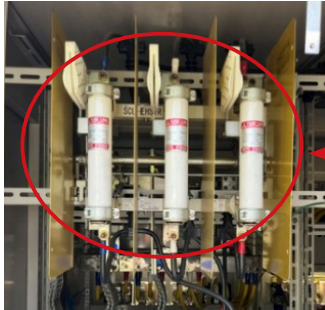
水の影響がない場合 20～25年



<真空遮断器 (VCB) >

高圧回路の開閉はもとより、保護継電器と組み合わせ、過電流、短絡、地絡などの異常が発生したときに回路を遮断し保護する役目をします。

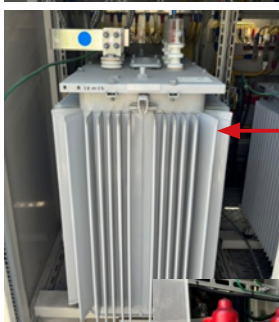
（更新推奨時期は20～25年）



<気中負荷開閉器 (LBS) >

高圧回路の開閉と、過電流、短絡などの異常が発生したときは電力ヒューズが溶断し回路を保護します。

（更新推奨時期は15～20年）



<変圧器>

高圧（6600V）で受電した電圧を低圧（210Vや105V）に降圧します。

（更新推奨時期は20～25年です。）



<高圧進相コンデンサ>

使用電力の力率を改善し送配電ロスを低減します。またこれにより電力料金が割引かれます。

（更新推奨時期は15～20年です。）

（一社）日本電気協会「自家用電気工作物保安管理規程」

JEAC8021-2018より

年次点検により、不良を発見したなら速やかな改修処置をお願いします。



私たちが一番大切にしたいのは、何気ない毎日に感謝しながら過ごすこと。
朝になれば「おはよう」と声をかけ合い、目と目を合わせて他愛もない話で笑い合う。
それは利用者様だけではなく職員も同じ。
この小さなまちで暮らしを共にしながら、一瞬一瞬の喜びを積み重ねていく。
そこに自分らしさが見いだせると信じています。
まるで手と手を重ねた時のような安心感を、誰もが得られる場所でありたい。
思わず握りしめたくなる。
紀三福社会は、そんなあたたかい手でありたいのです。

基本理念

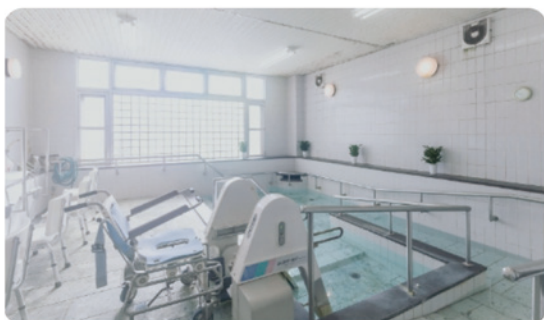
利用者様に
満足いただく
サービスを提供する

地域住民の皆様に
安心し、信頼される
施設を目指す

活気と笑顔あふれる
風土を築く

特別養護老人ホーム

お風呂・トイレ・お食事の介助・身体介護などの日々の暮らしを、専門資格を持ったスタッフがサポート。看取りケアにも対応しておりますので、安心して最期までご利用いただけます。4人部屋や個室を揃えた従来型特養、少人数ケアに特化したユニット型特養など、ご予算や暮らし方に合わせて施設をお選びいただくことが可能です。



誰もがホッと一息つける お風呂があります

気持ちよく汗を流すためには、まずは安心して入れる環境が必要です。当法人ではスロープ式の「一般浴・介助浴」や、座ったまま入れる「椅子式リフト浴」、寝たまま浸かれる「バス・リフト浴」の設備を完備しており、誰もが安心して入れるお風呂をご用意しています。また、紀三井寺苑では、リラックス効果があると言われるトルマリン温浴をご用意しています。

みんなで一緒に、笑顔になれる時間を

鉛筆画や手芸、身近なものを使ったレクリエーション、体を動かすゲームなど、熱中できる時間・笑顔になれる時間があります。また、本格的な茶室体験や、地域住民の方との夏祭りなども。紀三井寺苑では、ちょっとしたおやつをお手頃価格で楽しめる喫茶コーナーも設置しており、日々利用者様同士の笑い声で包まれています。



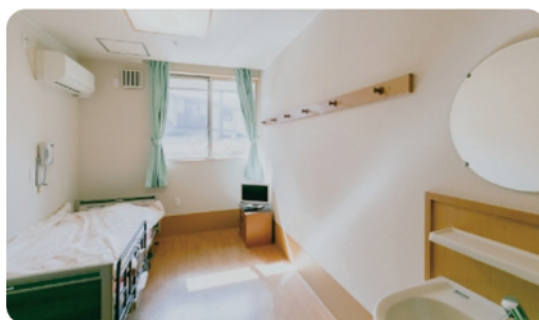
看護師が常駐医療ケアやサポートも

日中は看護師が常駐しています。

血圧測定などの日々の健康チェックはもちろん、健康診断や各種予防接種、点滴やインスリンの管理まで、医療面をサポートします。

有料老人ホーム

安心して暮らしていただける居住空間やお食事をご提供しています。日常生活における不安をできる限り排除したバリアフリー設計の建物内には 24 時間スタッフが常駐。ホームヘルパー等、介護サービスをご利用の際は、利用手続きもお手伝いいたします。



居室は完全個室

全部屋個室のプライバシーが確保された空間で、ゆっくりとした時間をお過ごしください。手芸をしたり、本を読んだり、思い思いの時間を過ごしていただけます。また、共用のリビングスペースでは、お食事や利用者様同士の交流もお楽しみください。

24 時間職員が常駐

万が一、何かあった時もすぐに駆けつけられるよう、各部屋にコールシステムを完備。急な体調の変化など、緊急時にもスタッフが 24 時間対応します。





トータル介護サポート

施設内に「デイサービスセンターひだまり」を併設しており、入浴やトイレの介助など、必要に応じて各種介護サービスをご利用いただけます。もちろん他法人のサービスの利用も可能。詳細はご相談ください。

グループホーム

グループホーム（認知症対応型共同生活介護施設）では、少人数（9名）での共同生活を行いながら、認知症ケアを通じて自立した生活が送れるようサポート。洗濯物を干したり、簡単な調理をしたり、できることを減らさないケアを大切にしています。また、可能な限り個人の希望に沿った外出も支援いたします。



認知症ケア

お料理作りや習字、茶道教室など、さまざまなレクリエーションを実施。

顔馴染みの方と日々交流を図ることで、認知症の進行を和らげることを目指します。

何よりも「その人らしさ」を最大限に引き出すことを大切にしています。

できなくなることを増やさない

利用者様が自立した生活を送れるよう、スタッフは最低限のサポートに徹します。

時にはあえて手伝わず、できるまで見守ることも。それにより、認知症の進行を和らげ、症状改善を期待します。





特別養護老人ホーム紀三井寺苑
和歌山県和歌山市紀三井寺 560-2

- 受変電設備 1200kVA
- 非常用発電機 120kW



地域密着型特別養護老人ホームほほえみ
和歌山県和歌山市布引 13-7

- 受変電設備 700kVA
- 非常用発電機 52.8kW、72kW



有料老人ホーム紀楽
和歌山県和歌山市紀三井寺 754-1

- 受変電設備 350kVA
- 非常用発電機 37kW



有料老人ホームひだまり
和歌山県海南市下津町方 498-30

- 受変電設備 105kVA



グループホームひだまり
和歌山県海南市下津町方 498-25

- 受変電設備 275kVA
- 非常用発電機 42.8kW



紀三井寺苑 グループホーム 1号館・2号館
和歌山県和歌山市紀三井寺 617-3

令和8年度 定例研修会開催される

本部 研修委員会

本年も7月17日（金）に大阪市中央公会堂において「定例研修会」が開催されました。
研修会では経済産業省と大阪府、ならびに環境省から講師をお招きし講演をしていただきました。
当日の天気は晴で気温は35℃を超える猛暑の日でしたが多くの会員が参加されました。

司会



宮川 厚彦 研修委員長

開会挨拶



代表理事・副会長 山本 明夫

来賓挨拶

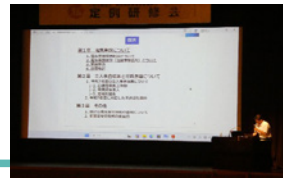


経済産業省
中部近畿産業保安監督部近畿支部
電力安全課長 赤田 尚慶 様

講演1

令和7年度 近畿支部管内の電気事故について

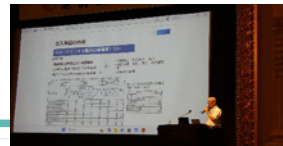
経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部
電力安全課 課長補佐 鶴内 晃 様



講演2

令和7年度 自家用電気工作物の立入検査結果と行政指導、 電気保安規制の改正状況について

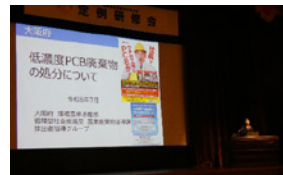
経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部
電力安全課 課長補佐 明渡 康浩 様



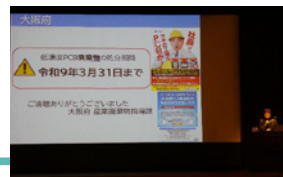
講演3

低濃度 PCB 廃棄物の 処分について

大阪府 環境農林水産部 循環型社会推進室
産業廃棄物指導課
総括主査 古賀 清美 様



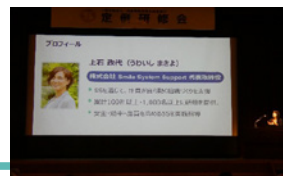
環境省 近畿環境局 資源循環・災害廃棄物対策課
課長補佐 中野 克子 様



講演4

「事故ゼロの現場を目指して 安全のための5S活動」

株式会社 Smile System Support
代表取締役 上石 政代 様



閉会挨拶



理事・副会長 藤川 良男

開催日時…令和8年7月17日（金）13時00分～16時25分

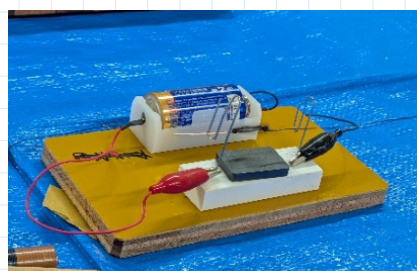
開催場所…大阪市中央公会堂

電気使用安全月間啓蒙活動が 各支部で実施されました

広報委員会

大阪北支部

7月25日、26日に茨木フェスティバルで、当協会、大電気共催の電気使用安全月間の講習会を実施しました。25日は「クリップモーターの製作」を3歳から低学年を対象として親御さんと当支部のスタッフと一緒にモーターを製作して、修正しながらモーターが回転するまで全員が頑張っており、97台完成させることができました。97人の子供さんには復習用キット、お菓子、その他をお土産として渡したので子供たちは感激して製作室を後にしました。26日は、25日に残ったうちわとウェットティッシュを、会場で展開しています大電気の店の前で子供たちに配り終えることができました。会期中に掲げていた当協会の旗を最終の午後9時に降ろして終了しました。



神戸支部

7月24日（金）神戸市垂水区の垂水商店街にて電気使用安全月間広報活動を実施しました。電気の安全な使用と協会のPRを行いました。



大阪南支部

8月1日、4日、7日各地区にて電気使用安全月間活動を実施しました。

堺地区 堺市役所前で



岸和田地区



東大阪地区



滋賀支部

8月3日～5日滋賀県電気組合・関西電力・保安協会で合同キャラバン隊を結成して湖南消防局・栗東市・守山市・野洲市・草津市・大津市各市役所を訪問啓蒙活動を行い、高島電気組合様主催「電気の安全使用無料相談会」に参加しました。彦根地区は活動先で電気コードリールの使用方法を指導しました。

湖南地区



高島電気組合



大津地区

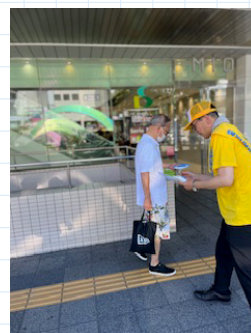


彦根地区



和歌山支部

8月6日 今年も電気工事組合主催のJR和歌山駅での街頭啓蒙活動に3名が参加しました。団扇とウェットティッシュを配って電気使用安全を呼びかけました。



京都支部

8月5日(水) 京都市中京区ゼスト御池地下河原町広場にて毎年恒例の電気災害防止キャンペーンおよび電気使用安全技術無料相談会を行いました。



奈良支部

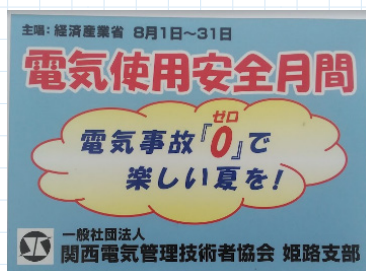
8月3日(月) 近鉄田原本駅前にて団扇、ティッシュの配布を実施し、暑い中パンダの団扇は人気がありました。キャンペーン終了後、駅前ごみ清掃を行い終了しました。



姫路支部

期間中マグネットシートを業務用車両に貼付けるとともにクリアファイルをお客様に配布し啓蒙活動を行いました。

マグネットシート



クリアファイル



太鼓を通して地域の活性！

滋賀支部大津地区 竹内 烈

地元の滋賀県大津市南小松を中心に和太鼓の演奏活動を行っています。

令和8年3月に開催されました滋賀支部創立60周年記念式典祝賀会の余興で和太鼓演奏のお声がけをいただき、出演をさせていただきました。

団体名は『野村太鼓』と申します。昭和62年に発足し、現在は小学1年生から70代まで、約70人の会員で活動しています。名前の由来は、昔々この地域が“野村”と呼ばれていたことから「野村太鼓」と命名されました。

年々衰退していた地元の祭りを盛り上げるため、当時の青年会を中心に「神輿と太鼓でふるさと創生をしよう」と結成され、今も地域活性化のために活動を続けています。

昔から、春の豊作祈願や秋の収穫感謝の祭りに太鼓は欠かせず、演目には「祭り太鼓」「雨乞い太鼓」「虫送り太鼓」などがありました。発足当時、そのリズムや唄をご存じだった80代のご老人から教わった伝統が今も受け継がれており、後世に伝えるため保存会として活動しています。



滋賀支部創立60周年記念式典



例祭渡御（神輿巡行） 和太鼓演奏



例祭神事 神楽打ち

演奏活動の中心となる祭りは、毎年4月に執り行われます。例祭の中で渡御祭と呼ばれる神事があり、神社から神輿が出発し地域を巡行します。その間「祭り太鼓」というリズムを巡行の間、絶えず打ち続けます。また、「神楽打ち」という巫女の舞に合わせて男児が太鼓を打つお手伝いも行っています。

普段は地元の行事や祭りの他、老人福祉施設などで演奏を行ったり、保育園や幼稚園では演奏と和太鼓体験を行うなど地元を中心とした活動、また、スポーツイベントや記念式典などでも演奏をしています。地域行事が減り、住民同士の交流が希薄になり、また少子高齢化により地元の子供たちも少なくなりつつありますが、私たち野村太鼓は、和太鼓を通して世代を超えた交流の一助となるよう、そして子供たちが地元を愛し、地域がより盛り上がるようこれからも活動を続けてまいります。



保育園 和太鼓演奏体験



びわこマラソン応援ボランティア



私とスポーツ少年団活動

滋賀支部大津地区 朝岡 洋明

○はじめに

私がスポーツ少年団（以下、スポ少）に携わるようになったのは、息子が小学3年生のときでした。「野球をやってみたい」という息子の一言がきっかけで、週末になるとグラウンドへ足を運ぶようになりました。入団当初、チームには息子を含めわずか2人しかおらず、「これで練習になるのだろうか」「楽しく続けられるだろうか」と不安に思ったことを今でも覚えています。しかし、子どもたちが一生懸命に練習する姿や、仲間とともに少しずつ成長していく息子の姿を見守るうちに、私自身もスポ少の魅力に引き込まれていきました。

○指導者として

そんなある日、部長から「少し手伝ってもらえませんか」と声を掛けられました。最初はボール拾いやノックの補助程度でしたが、気が付けば子どもたちに声を掛け、技術を教える立場になっていました。私は高校まで野球を続けてきた経験があり、「子どもたちにも本気で野球に取り組んでほしい」という思いから、当初は厳しい指導をしていました。「もっと走れ」「声を出せ」と、自分が経験してきた指導をそのまま伝えていたのです。しかし、あるとき子どもたちの表情が曇っていることに気付きました。一生懸命取り組んでいるにもかかわらず、叱られてばかりでは野球が楽しいはずがありません。そのことをきっかけに、私は指導の在り方を見直しました。厳しさだけではなく、努力を認め、励まし、子どもたち一人ひとりに寄り添うこと。その積み重ねが子どもたちの成長につながることを、指導を通じて学びました。

○現在

息子と娘が卒団した現在も、私はスポ少の活動を続けています。「親としての役目は終わったのでは」と言われることもありますが、私にとってスポ少は子どもたちの成長を支えるだけでなく、地域とのつながりを育む大切な場所です。今グラウンドで頑張っている子どもたちを見ると、かつての息子や娘の姿を思い出します。また、保護者の方から「うちの子は運動が苦手で」「続けられるか心配です」と相談を受けることもあります。そのたびに、同じような不安を抱えていた当時の自分を思い出し、少しでも力になればと思っています。スポ少は、子どもたちだけでなく、私たち大人も学び、支え合いながら成長できる場所だと感じています。

○おわりに

スポ少活動に携わり、気が付けば14年が経ちました。保護者として始まった活動は、指導者となり、現在は部長としてチーム運営にも携わっています。一緒に活動してきた仲間が少しずつ現場を離れていく中でも、これまで子どもたちと過ごした時間は、私にとってかけがえのない財産です。卒団した子どもたちが高校野球やその先の舞台で活躍する姿を見るたびに、大きな喜びと誇りを感じています。現在は少子化の影響もあり、スポ少の運営は決して容易ではありません。それでも、グラウンドで仲間と声を掛け合い、懸命にプレーする子どもたちの姿を見るたびに、「これからも続けていきたい」という思いが強くなります。野球を通して学ぶ礼儀や仲間との絆、努力することの大切さは、子どもたちが将来社会に出て必ず役立つものだと思っています。そして私自身も、指導を通して伝える力や忍耐力、人とのつながりの大切さを学び、多くの成長をさせてもらいました。これからも子どもたちの笑顔を大切にしながら、地域に根差したスポーツ少年団活動に微力ながら貢献していきたいと思っています。



令和8年度関西電力送配電 「災害疑似体感訓練」

滋賀支部

滋賀支部では昨年に引き続き6月22日(月)、23日(火)、24日(水)、25(木)の4日間にわたり関西電力送配電(株)様のご協力を得て「災害疑似体感訓練」を実施しましたので紹介します。

- 体感訓練内容**
- ①短絡現象(高圧アーク放電)
 - ②墜落・転倒体験(はしごからの転倒)
 - ③切れ・こすれ体験(チェンソーキックバック:跳ね返り)
 - ④VR(バーチャルリアリティ)による高所からの落下体験
 - ⑤微弱電流による感電体感

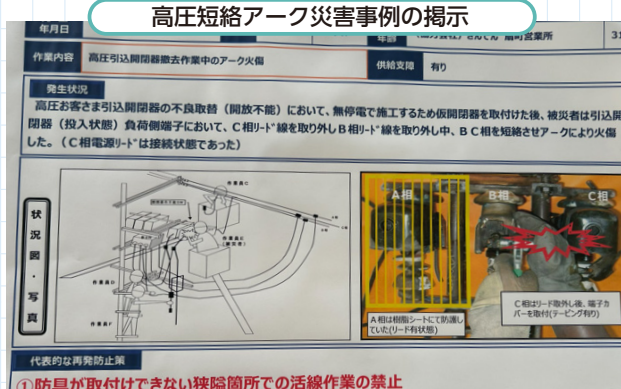
- 6月22日(月) 関西電力送配電様 滋賀配電営業所構内にて
受講者2名
- 6月23日(火) 同社 滋賀配電営業所構内にて
受講者6名
- 6月24日(水) 同社 東近江技術サービスセンター構内にて
受講者4名
- 6月25日(木) 同社 彦根配電営業所構内にて
受講者3名

訓練の様子

6月22日(月) 滋賀配電営業所構内にて



受講者



高圧短絡アーク災害事例の揭示



脚立からの転倒体感



6月23日(火) 滋賀配電営業所にて

VRを使った災害体験の説明



短絡アーク災害の体験



6月24日(水) 東近江技術サービスセンター構内にて

受講者



活線作業体験



6月25日(木) 彦根配電営業所構内にて

チェーンソーのキックバック(跳ね返り)体験



墜落・転倒体感実技



活線作業体験



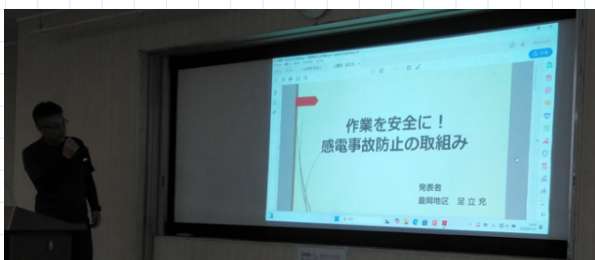
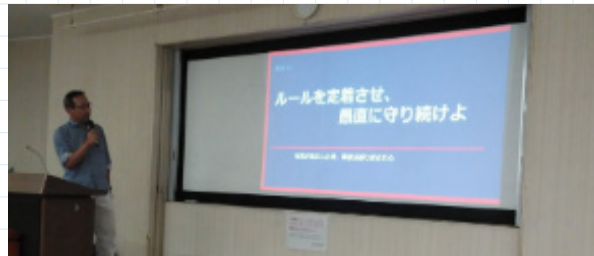
微弱電流での
感電体感



姫路支部 安全大会が開催される

姫路支部

7月16日（木）姫路市民会館において第8回安全大会が開催されました。
9地区の代表者が「感電災害防止」をテーマに発表しました。



自家用電気工作物の保安管理業務に関する講習 の受講者募集開始のお知らせ

広報誌「でんきのかんり第100号」でお知らせしたとおり、表記講習会の受講者募集を開始しました。
奮ってご応募下さい。募集の概要は下記の通りです。詳細は当協会ホームページに掲載されています
ので参照下さい。

募集対象者 第2種電気主任技術者免状又は第3種電気主任技術者免状の交付を受けている者

**講習日程・
場所**

座学	日程	令和8年10月26日（月）～29日（木）
	場所	一般社団法人関西電気管理技術者協会 本部会議室 （大阪市中央区島町1-2-3 三和ビル5階）
実習	日程	令和8年11月2日（月）
	場所	一般財団法人関西電気保安協会 人財開発センター （大阪市都島区内代町3-5-6）

募集定員 12名

募集期間 令和8年7月23日（木）～令和8年10月9日（金）

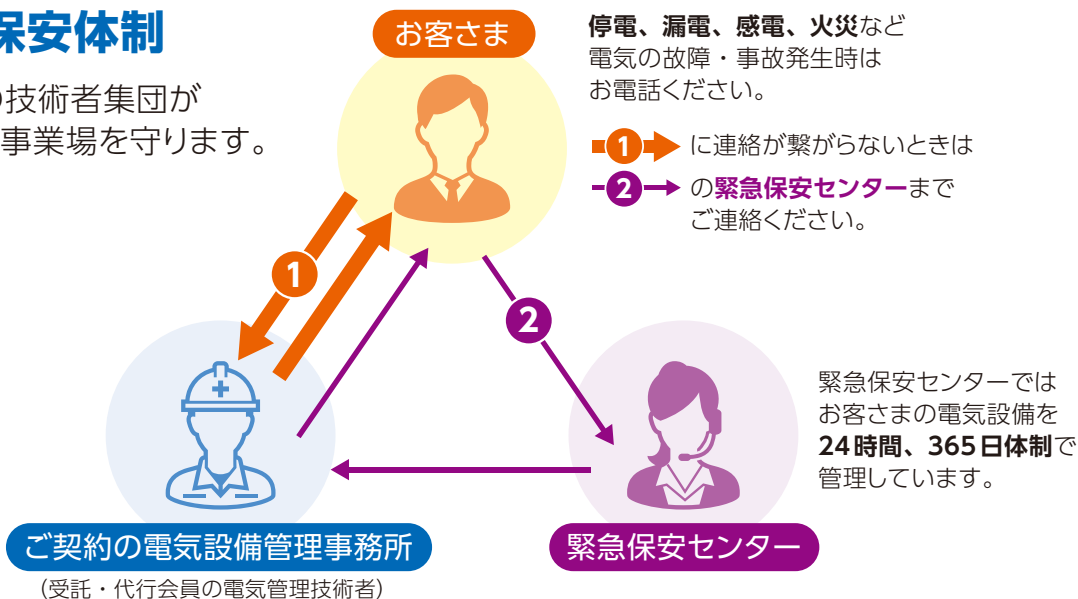
**受講料・
テキスト代**
受講料：99,000円（税込み） 第3種電気主任技術者免状取得者
受講料：89,100円（税込み） 第2種電気主任技術者免状取得者
テキスト代：約23,000円

**お問い合わせ・
応募先**
一般社団法人関西電気管理技術者協会（大阪市中央区島町1-2-3 三和ビル5階）
TEL:06-6943-9577 FAX:06-6943-9579
E-mail:kosyu@eme-kansai.or.jp

電気の故障・事故発生時 緊急時連絡体制

24時間365日 安心の保安体制

870余名の技術者集団が
お客様の事業場を守ります。



緊急保安センター **0120-756-136**

一般社団法人 関西電気管理技術者協会 本部および支部一覧

本 部	〒540-0034	大阪市中央区島町1丁目2番3号(三和ビル5階)	☎(06)6943-9577
■大阪北支部	〒540-0034	大阪市中央区島町1丁目2番3号(三和ビル6階)	☎(06)6943-4549
■大阪南支部	〒590-0024	堺市堺区向陵中町4丁4番1号(三栄ビル4階)	☎(072)257-4390
■神戸支部	〒650-0004	神戸市中央区中山手通3-4-8(大東ビル503)	☎(078)334-7835
■姫路支部	〒670-0935	姫路市北条口2-7(グラン姫路9階9-4号)	☎(079)284-2545
■京都支部	〒600-8107	京都市下京区五条通新町東入東鋸屋町186(ヤサカ五条ビル10階)	☎(075)351-7346
■滋賀支部	〒520-0801	大津市におの浜3丁目3-3(ヨシノビル2階)	☎(077)524-8635
■和歌山支部	〒640-8361	和歌山市岡円福院東ノ丁25番地	☎(073)431-3524
■奈良支部	〒636-0247	奈良県磯城郡田原本町阪手638-1(もちの木ビル2F2号室)	☎(0744)32-7338

「でんきのかんり」編集委員

編集委員長：橋本 好夫（姫路）
編集副委員長：阪口 聡（和歌山）
編集委員：近藤 裕行（大阪北）、金子 正人（大阪南）
妙本 勝利（神戸）、谷口 朗（京都）
山本幸三郎（滋賀）、奥谷 俊弘（奈良）

電気の使用安全と合理化に奉仕する
電気管理 関西
<https://www.eme-kansai.or.jp/>



一般社団法人 関西電気管理技術者協会